

mebura

2018.4月号... vol.119



フジボケの仲間！
人と動物の絆を応援！
愛知動物愛護推進員
夢成真 皆様へ

毒！



新緑が鮮やかだ。お花屋さん並ぶ花々も色とりどりの季節がすぐそこ。花壇のアイビーも太陽をあびグングン伸びた。アイビーは青々しくて緑も鮮やかで、お庭やお部屋、観葉植物にも人気だ。けれどもそんな身近なアイビー、犬猫にとっては毒になってしまう。イタズラばかり。お口にパクッと草花を入れてしまう犬猫と暮らす方は、ご注意ください！ 体内で消化しきれない毒素で最悪は死に至ることも。その他にも身近な植物で、犬猫が口にしたら有毒なものには... ユリ・チューリップ・スイセン・アサガオ・アジサイ・キキョウ・シクラメン・ツツジ・パンジー・スズラン・ポトス・アイビー（ハダラ）が挙げられる。ユリは球根に特に注意が必要だ。ユリ科は「タマネギもユリ科です」と言えば、犬猫に有毒であることが納得いただけると思います。人は薬に強い生き物、犬猫は目線で、どうぞご注意ください。

今月の事



恵 社長 伊賀

教に感謝

とあるお寺に修理工事でおじゃました時のこと。
いつも気さくにお話し下さるご住職が
「実はちょっと見せたいものが…」と応接室へ。
思わず「うわー！」と声が出た。



なんとも精巧な住宅模型です。
構造、外観、内装、それに内外の調度品まで
スイッチを入れたら全ての照明器具が点灯し
暖かな生活までが見えてくるようです。
更にもう1軒！



普段の生活から離れた夢が目一杯つまっていて、
すっかり見入ってしまいました。

初心忘るべからず

平成三十年四月吉日



←この言葉、おそらく誰もが知っているかな～と思うのですが... この言葉、生みの親が600年前に能楽を大成した世阿弥（ぜあや）が、能楽に関する執筆文書の中の言葉である... ということを知っている方は少なからずありません。今では「最初の志を忘れるな」とか「最初の気持ちを思い出し」といった意味が強いですが、けれども世阿弥が言った「初心」とは、「最初」だけではなく、「その年に決めた初め」がある... と。常々安住（安心）できるとなく、その年、その年に我々を見つめ、今またここからスタートアップしようとするのが大切なことを語っています。 今月10周年を迎えさせて頂くメグマが、10年を振り返り、この言葉の奥義がしみじみと感じられます。 2008年4月創刊号(0号)ドットからスタートで発行した時の初心。 その上にも3年で発行数が少くなく増えてきて、3年目で初めて見た「目指せ10年連続発行！」という心。 50号の節目を迎えた4年目にはメグマ編集長のお手紙をいただけるまでになり、「もっと良いものをお届けしたい！」と志を抱いた4年目の初心。 夢にまで見た100号を発行した8年目には、目標の10年まであと2年！というちよと安心できて、いそいそと湧いてきたり、100号の歴史に関わって下さった大切なお客様への感謝と思いが、とめどなく湧き、さらなるスタートアップで「ご恩返しを！」という8年目の初心が湧いてきたことを思い出します。 とい、慢心に陥ることなく、世阿弥の語く「その時その時が初心。スタートアップする」という『初心忘るべからず』を貫き、10年目を迎えられることは、メグマを受け取り下り、応援の下り、編集長を支え続け下さるお客様のお陰様のおかげありません。 今、こうして見た「10年目の初心」もまた大切に心に刻み、毎月努力精進に参ります。 さながら10年へ歩みだす！

10年本当にありがとうございます。これからもずっとようにお願ひいたします。メグマがい。

何よりご説明下さるご住職の、
キラキラ輝く瞳と楽しいお話に魅了されました。
下地の構造や仕上げに使った材料のことや、
ひとつひとつの調度品へのこだわりのお話し、
そして照明スイッチを押した時の、
なんとも言えないご住職の表情(笑)

こんなに建物のことを楽しく考えたことある？
と自分に問いかけてみると、なんだか恥ずかしい思い。
とても素晴らしい教をいただきました。
ありがとうございます。
お陰様で、日々ワクワク取組んでおります(笑)

発行元 mebura編集部
恵建設(株)
新堀新堀 1-18-4
Tel. 03-3350-6689
Fax. 03-3350-8186



↑ 初めてのmebura 2008年4月号
懐しの創刊号 (vol.0号)
最初の一冊に手作りです